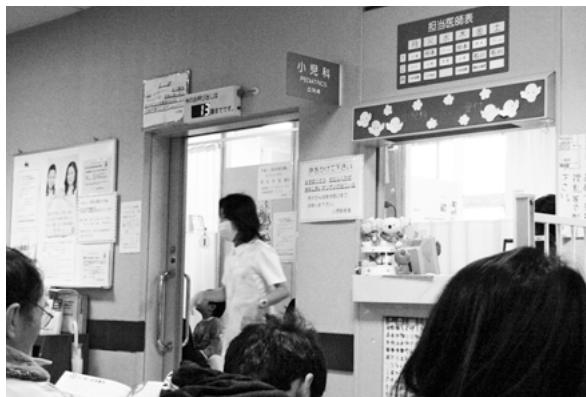


**小児科で携帯電話による
予約診療ができないか**



一般質問

平成21年度の 予算編成について



平成21年度予算で耐震工事が予定されている一中B棟

し、その成果を確認していく
たい。

職員採用と非正規職員の待遇改善について

議員 市立病院の予約診療体制はどうになっているのか。
病院長 オーダリングシステムによる予約診療を一般外来では内科と産婦人科の2科目で行っており、また、内科、産婦人科、小児科、外科の午後のみ特別診療に予約診療を導入している。

既に導入している病院の場合、病院指定のサイトにアクセスして予約するというシステムで比較的簡単に予約可能であり、当院でも早急に携帯電話による小児科の予約診療を導入すべく検討を加えている。

議員 市立病院小児科での携帯電話による予約診察は尊人について

議員 市立病院小児科での携帯電話による予約診療は導入できないか。

善、特に西ルート等には不可欠な4台目の導入はどうのようない予定でいるのか。

市民生活部長 4台目導入に伴う運行経費やルート変更の問題について、運行協定を結んでいたる国際興業の担当者と意見交換の場を設け、4台目の導入が経費負担を含め可能か研究していく。

議員 戸田市、川口市のコミュニティバスとの相互乗り入れ、乗り換えの充実を図れないか。

市民生活部長 戸田市のコミュニティバスとの乗り換えについては、最寄りの停留所の接点調整など戸田市や国際興業の担当者と意見を交換し、検討している。

また、相互乗り入れについては、今後、川口市、戸田市の担当者とも意見を交換し、調査、研究をしてまいりたいと考えてある。

ほかに 「土地開発公社」「防災機能の充実」について質問。

議員 平成21年度予算編成方針はどつか。

市長 国の三位一体改革による地方の財源の減少が続いているが、財政見通しは極めて厳しいが、市民の暮らしを守るために市政運営を貢献したい。

議員 歳入見込み額と各課から出で総額はどつか。

市長 歳入見込みが対して各課からの要請208億円なので、今後一定で10億円以上削減ばならない。

議員 新規事業をどう考えているか。

市長 マニフェストの実現を図りたい。昌平橋後期高齢者医療制度や延長保育の拡大する保養施設の宿泊度

これが要求
の着実な
具体的には
に移行し
を対象と
費補助制
少人数

少人数学級の実施について

人数学級
どのよう
か。

非常勤保育士は月15万6千円、保育園の給食調理員は月12万1千円で、何年勤めても上がりがない。経験年数に応じて加算を行つべきだ。

○より詳細な内容はインターネットでご覧になることができます。

市長の平成21年度予算 編成方針について



みわ かずよし

議員 じのような新規事業を考えているのか。またマニフェストの実現をどのように図つていくのか。

市長 新規事業については、市民の皆さんから寄せられた要望などを踏まえて検討している最中である。マニフェストの実現については暮らしを守る市政運営を貫くところから、行政経営戦略プランにある連続性上げ計画をやめる、あるいは凍結するといふことを実行している。

蕨市まちづくり指導要綱の改正について

議員 要綱第二条第一項の第六号から（寮を除く）を改めるべきと考えるがどうか。

都市整備部長 まちづくり指導要綱は、一定規模以上の建築事業などを目的に、事業者に対する必要な指導を定めたものである。

近年、賃の建築形態や管理

体制、入居者の生活スタイルの変化も否めないので、今後はこの規定についても改正の必要性も含めて検討してまいりたい。

駅前周辺のネットカフェについて



条件付で住民登録が許可されているネットカフェ（中央1丁目）

議員 ネットカフェ利用者に住民票を発行する根拠と条件について伺いたい。

市民生活部長 住戸者の認定について、残念ながらある場合に該当する明確な認定基準はなく、住民基本台帳事務処理要領において、住所の認定に当たっては客観的居住の事実を基礎とし、これに当該居住者の主觀的居住意を総合して決定するとしている。

に難しい判断ではあるが、これらの観点を踏まえて、店舗所有者は利用者が日常生活、そして社会生活を営むための居住の用に供することを容認している。また、利用者は一時的または短期の滞在ではなく、みずから生活の本拠地として定住する意思を有しているなどの前提で住所として認定されることが適当であると判断し、住民登録を許可した次第である。

あつた蕨市政を問う

景気対策としての定額給付金について



たかはし えつろう

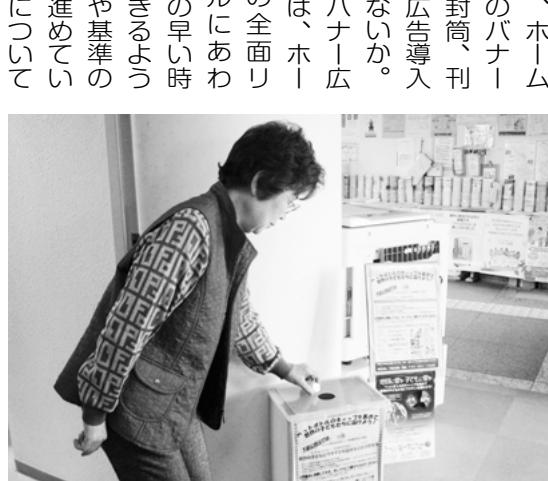
議員 新たな財源の確保について

市民生活部長 本市では公民館や町会等で市民からの協力により持ち込まれたキャップについて質問。

議員 年度内給付に向けた所得制限等をしない定額給付金支給の実施についてどう考えているのか。

総務部長 国の基本にそつて所得制限を設けず準備を進めよう。

エコライフの推進について



エコキャップ推進運動をしている下蕨公民館

は、調査研究してまいりたい。

議員 「ペットボトルのキャップで、世界の子どもにワクチンを届けよう」というエコキャップ運動の推進、また希少資源である「レアメタル」リサイクルについての取り組みについて伺いたい。

北町地区留守家庭児童指導室の施設早期改善を！



施設の増設が待たれる北町地区留守家庭児童指導室

健康**福**祉**部**長 市立病院における後発医薬品の採用率は平成20年12月現在において対象除外品を除いて12・28%となっております。また、市内医療機関における利用状況は、県などにおいてもその実態は把握されていない状況である。

本市においても、從来から國家公務員や他の地方公共団体の動向と合わせ、育児休業や介護休暇などについて制度を整備してきたところであるが、引き続き女性が働きやすいい職場環境づくりに努めてまいりたいと考えている。

議員 女性の参画を加速するため継続して働き続ける環境整備をどう考えてられるのか。
総務部長 政策決定過程への女性の参画を促進するために、就労環境の整備も重要な要素の1つであると認識している。

議員過去5年間の女性管理職の実態について伺いたい。
総務部長各年度4月1日現在の状況ですが、平成16年度は管理職136名のうち女性管理職は14名、17年度は13名のうち16名、18年度は135名のうち19名、19年度は131名のうち12名、20年度は119名のうち12名となっている。

A black and white portrait of Ichiro Sekizawa, a man with dark hair and glasses, wearing a light-colored suit and tie.

市内中小業者へ優先的に
仕事の発注をできないか



仲よく手をつなぎ下校する一年生 (北小付近)

労働相談と労働法 などの周知について

議員 大幅に増えているが、これは金額の上限を50万円に上げたことと、財政係からの各課への対策をとった努力がうかがえると思うがどうか。
総務部長 登録は隨時受け付けている。各課から地域の業者への声かけもしている。

9件。修繕契約実績で、契約係担当分が8件、契約金額186万円。各課担当分が145件、309万円となつてゐる。

議員 市内中小事業者の仕事支援としての小規模修理・修繕契約登録者の状況はどうなっているのか。

総務部長 10月31日以降（約40日間）で、72件認定した。各事業者は厳しい経営環境にあると推測している。

議員 中小業者資金繰り対策としてのセーフティネット保証の本市における対応はどういつてあるのか。

かじわら ひであき

大石幸一議員

精神障害者支援の早期実施を！

議員

精神保健福祉手帳の交付時に必要とする診断書料金を市が一部負担をする考えはないか。

健康福祉部長

精神保健福祉手帳は、2年に1回の交付申請時において精神科医師の診断書を添付して更新をすることがなっており、この診断書は医療機関により料金が違い、数千円から1万円を超えるところもある。そのため、診断書料金が負担となっている方も多いと聞いている。

薬物乱用防止教育について



薬物乱用の恐ろしさを知る児童（中央小6年）

事費のほか、施行後に

における水道代、肥料代などの維持管理

料代などが挙げられる。

教育委員会として

は、校庭の芝生化に

ついて近隣市の状況も含め、今後調査研

究をしてまいりたい。

市としても既に身体障害者手帳の交付に際しては助成制度を設けていることもあり、精神障害者の方の経済的負担の軽減を図る観点から、その必要性については十分認識しているが、市の財政負担にも配慮しながら引き続き検討していきたい。

保育園の待機児童について

であるとか、積み残しなってきた公共施設の改修、維持管理の問題であるとか、ある

まえながら計画的に子育て支援策を図つてまいりたい。

議員 現在、市内の小・中学

校ではどのように薬物乱用防止教育に取り組んでいるのか。

教育部長

市内すべての中学校で薬物乱用防止教室を開催し、警察官及び埼玉県警察本部から招聘した講師や薬物乱用防止指導員を講師として、専門的な立場から児童・

生徒に薬物乱用により死亡することがあることや精神や身体への障害により、本来持つている人間のしさを失つてしまふところの恐ろしさを知らせる」とことで、薬物の乱用は絶対

にしてはいけないとこのこと

を指導している。

議員 小・中学校の校庭の芝生化について

校庭の芝生化について

必要性と課題を伺いたい。

教育部長

校庭の芝生化の効果には、ヒートアイランド対策や緑化の推進、砂じん対策、また、土の校庭より快適であることから外で遊ぶ子ども

の増加が予測され、さらに環境教育における教材ともなり、さまざまな利点があると認識している。

課題は、多額な工事費のほか、施行後に

における水道代、肥料代などの維持管理

料代などが挙げられる。

教育委員会として

は、校庭の芝生化について近隣市の状況も含め、今後調査研究をしてまいりたい。

議員 市長が目指す市政の基本的理念と目標はどう考えて

いるのか。

市長

小さな市であることを

蕨の強みに、住民参加のまちづくりを通じて、市民の暮らしづくりを進めていきたいと

思っている。具体的には、あつたか市政を示す5つの柱とし

て、安全に暮らせるまち、子供たちが健やかに子育てした

いと思えるまちづくり、健康に暮らせるまちづくり、元気な商店街、そして元気な蕨づ

くり、こういったまちづくりを市民参加で進めていきたい

と思っている。

議員 第一に解決すべきと考

える市政の課題はなにか。

市長

市政検証委員会の中で明らかになつた課題はどれも

蕨が直面すべき、第一に解決すべき課題と考えてあります。

健康福祉部長

各保育園では低年齢児童を中心に定員増を

向けた対応と、今後の市の考え方はどうなつてあるのか。

総務部長

補助金や、目的別につくつていろいろ各種の基金等

を活用しながら全体の予算立

て、執行に極力大きな影響が及ぼないよう財政運営を続けてまいりたい。

議員 保育園の待機児童解消

に向けた対応と、今後の市の考え方はどうなつてあるのか。

健康福祉部長

各保育園では図り、それに必要な保育士を配置して、定員を超えた受け入れの拡大を図っている。

今後の対応については、利

用者の意向や生活実態等を調査し、ニーズの把握、分析を行なう予定なので、これらを踏まえながら計画的に子育て支援策を図つてまいりたい。

今井良助議員

議員

賴高市長の市政に臨む基本的理念と目標を問う



いまい りょうすけ



寒風の中、元気に遊ぶ園児たち（さくら保育園）

○より詳細な内容はインターネットでご覧ることができます。

わらび市議会だより No.165

総合振興計画基本計画の見直しについて



すずき さとし

議員 見直し作業はどのように行われたのか。	議員 同調査については教育の激化と序列化が持ち込まれるなどの問題点がある。本市は同調査への参加を止めるべき。少なくとも結果を公表すべきではないと思うがどうか。
総務部長 現行の施策体系をベースに、諸情勢の変化に応じた見直しを行うことを基本に、市民懇談会や市長タウンミーティングなど市民参加による見直しとした。	議員 厳しい社会・経済状況はどのように反映されたか。
議員 厳しい社会・経済状況はどのように反映されたか。	議員 宅から「寮」を除くことにより寮には管理人の設置義務が生じず、問題が発生していることから寮を除く必要はないと考えるがどうか。
総務部長 実効性ある計画策定に努めたが、財政見直しは厳しい。優先度や実施年度に留意し、行財政改革による財源確保に努める。	議員 全性・緊急性などに加え、暮らしにかかわる深刻な事態が広がる中で、市民生活や地域の営業を守る施策も優先に加えるよう要望する。駅前再開発については、その是非や内容の検討を続けながらも、会状況を考慮し、当面「凍結」の方針を探るべきである。
議員 そのした活用であれば、全員を対象とした毎年の調査は不要ない。現在の方式は、過度の競争と序列化を進めるものであり、改めて参加しないことを求める。	議員 蔿駅西口第一駐車場はより多くの登録が可能であり、登録基準の緩和を求めるがどうか。
議員 店舗などの敷地内に無断で入っての駐輪も問題となつている。商店街との協議など対策を求める。	議員 次回登録における自転車対策審議会にも諮つて検討する。



登録要件の緩和が検討される西口第1駐車場

全国学力学習状況調査の問題点について

駅前の自転車対策について

ほかに蕨駅へのエレベーター設置について質問。

まちづくり指導要綱の見直しについて



やまわき のりこ

議員 ワンルーム形式共同住宅から「寮」を除くことにより寮には管理人の設置義務が生じず、問題が発生していることから寮を除く必要はないと考えるがどうか。	議員 病後児保育の実施を検討する考え方いか。
健康福祉部長 市立病院や民間の医療機関で実施できないか検討しているが、現状での実施は難しい。引き続き検討する。	議員 土曜日は現在14時までとなるつてはいるが、平日どおりの開設がどうしても必要となつてきてはいるが実施する考え方いか。
都市整備部長 寮の建築形態や管理体制、入居者の生活スタイルの変化も否めないところがあるので、今後、要綱上の定義については改正の必要性も含め検討していく。	議員 指導要綱の目的にそつた事業者への指導を強く要望したいがどうか。
議員 指導要綱の目的にそつた事業者への指導を強く要望したいがどうか。	市長 指導していく。
議員 保育行政の充実を	議員 留守家庭児童指導室の新年度申し込み状況について

蕨駅西口第一駐車場はより多くの登録が可能であり、登録基準の緩和を求めるがどうか。

店舗などの敷地内に無断で入つての駐輪も問題となつていてる。商店街との協議など対策を求める。



指導員の読み聞かせに熱中する児童（交流プラザさくら）

用いて最大限の受け入れ体制を整えていきたい。北町地区では現状での運営は困難なことから、関係部署との協議を行つていただき、「子どもの施設安全全国一斉総点検」「耐震改修促進計画の策定」について質問。

ほかに

「子どもの施設安全全国一斉総点検」「耐震改修促進計画の策定」について質問。

行政視察報告

総務常任委員会

○日 程
平成21年2月9日～10日

○視 察 地
岩手県一関市
岩手県北上市

○調査内容
「議会基本条例」
「交流センター運営事業」

○調査報告
岩手県一関市を訪れ「議会基本条例」を制定した経過、内容、条例施行後の効果や変更等について調査研修をしました。翌日には北上市を訪れ「公民館の交流センターへの移行」について研修しました。各地区市民の管理運営による交流センターが中心となって、企画運営や、まちおこし事業に大きな成果が出ており、本市でも検討に値する事業がありました。



環境福祉経済常任委員会

○日 程
平成21年1月27日～28日

○視 察 地
大阪府吹田市
大阪府茨木市

○調査内容
「子育て支援事業」
「住宅用太陽光発電システム設置補助制度」

○調査報告
吹田市を訪れ、子育て支援について視察をしました。公立保育園全園に看護師配置、産休明け保育の実施や地域担当保育士が派遣されるなど、手厚い保育が行われていました。



翌日には茨木市を訪れ、「住宅用太陽光発電システム設置事業補助制度」について視察をしました。平成16年度開始以降5年間で316件の補助利用があったとのことでした。

教育まちづくり常任委員会

○日 程
平成21年2月3日～4日

○視 察 地
滋賀県彦根市
福井県越前市

○調査内容
「四番町スクエアのまちづくり事業」「スクールランチ」

○調査報告
彦根市を訪れ四番町スクエアのまちづくり事業について視察しました。地域主導によるまちづくり活動は、確実に周辺地域に波及していました。翌日には越前市立武生第三中学校のITを活用した選択性スクールランチについて視察しました。パソコンで好きな給食メニューの予約ができるなど、最先端の学校給食の在り方を学ぶことができました。



平成20年12月定例会議案等に対する各会派の賛否結果

12月	議 案 名	新生会	共産党	公明党	政風会	民主ク	結果
	「<協同労働の協同組合法（仮称）>の速やかな制定を求める意見書」提出を求める請願	○	○	○	○	○	採択
	建設不況打開と資材高騰への緊急対策を求める請願書	○	○	×	○	○	採択
	消費税の増税政策に反対を求める陳情	×	○	×	×	×	不採択
	議会運営において、法律によらずなされている事柄の根拠となる、議会運営委員会等により決定されたいわゆる「申し合わせ事項」について、市民が見られるように公開することを求める陳情	×	×	×	×	×	不採択
	蕨市駅西口化粧室設置及び管理条例	○	○	○	○	○	可決
	蕨市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
	蕨市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
	平成20年度蕨市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	可決
	平成20年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	可決
	教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	同意
	財産の取得について（はしご付消防ポンプ自動車）	○	○	○	○	○	可決
	財産の取得について（消防ポンプ自動車）	○	○	○	○	○	可決
	監査委員の選任の同意について	○	退席	○	○	○	同意
	（仮称）協同労働の協同組合法の速やかな制定を求める意見書	○	○	○	○	○	可決
	安心して医療を受けられる体制の拡充に関する意見書	○	○	○	○	○	可決
	中小企業対策の充実・強化に関する意見書	○	○	○	○	○	可決
	一関和一議員に対する出処進退をもとめる決議	○	退席	○	○	退席	可決

平成21年1月臨時会議案等に対する各会派の賛否結果

1月	議 案 名	新生会	共産党	公明党	政風会	民主ク	結果
	監査委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	同意

※お詫びと訂正

平成20年12月発行号の9月定例会議案等に対する各会派の賛否結果に下記のとおり誤りがありましたので、深くお詫びして訂正致します。

記

議案名 平成20年度蕨市一般会計補正予算（第1号） 民主クラブ欄 誤○→正×



昭和34年当時の蕨駅西口広場



昭和34年4月1日 埼玉県内で23番目に蕨市が誕生



小・中学生による子ども議会



50年前へ タイムスリップ

50年前に市制が施行された当時の懐かしい写真をご紹介します。

急激な人口の増加と激しい都市化の波を受けながら、蕨市の発展のために大きく使命を果たしてこられた先輩議員です。



昭和35年当時の本会議・右奥列の中央は第2代議長高橋真助氏

議会の慣行というものは、時として世間の常識と異なる時がある。市民の代表なのに、誰がどの様な発言をしたのか分からぬい。うのも、よく考えればおかしな話ではなかつたか。常識というものは案外疑つてみるものなのかもしねり。

議会の慣行というものは、時として世間の常識と異なる時がある。市民の代表なのに、誰がどの様な発言をしたのか分からぬい。うのも、よく考えればおかしな話ではなかつたか。常識というものは案外疑つてみるものなのかもしねり。

ある市民団体が、全国の市・区議会の公開度なるものを順位付けし、公開を行った調査にて、蕨市議会が調査対象となつた全国806区市議会（政令市含む）のうち、第8位に輝いた。委員会を傍聴できるか、議事録を閲覧できるか等が順位の基準となつているとのことである。昨年より、わらび市議会だよりも一般質問の質問者と質問内容を掲載することとした。ひょつとしたらこのことも評価されただのでは？と自画自賛も込め思うところだ。

❖編集後記❖